

国際ロータリー第2590地区

例会：毎週月曜日 12:30

例会場：サンピアン TEL: 044-222-4416

事務所：〒210-0011川崎市川崎区富士見1-7-15 第二吉新ビル1F

TEL: 044-233-3005 FAX: 044-233-8460



会長

石川三枝子

副会長

森本邦康

幹事

山口 幸太

HP: <http://www.kawasaki-chuo-rc.com/>

E-mail: info@kawasaki-chuo-rc.com

第1553回 令和2年2月10日 VOL.35 No.24

川崎中央ロータリークラブ WEEKLY

出席報告

川島出席委員長

	会員数	出席 該当者	出席者	欠席者	ホーム クラブ		前々回 修正
1553回	40	38	26	12	68.42		
1551回	40	36	28	8	77.77	1	80.55

(関 会員)

●司会……伊藤康人 S A A

●点鐘……石川三枝子会長

●ロータリーソング 飯島副ロータリーソングリーダー

「我等の生業」

○本日のメニュー 和食

特別ビジター紹介

石川会長

青少年交換留学生

Madita-Therese HaBfurther さん

マディータ・テレース ハッシュワーター

ビジター紹介

柳町大介親睦活動委員長

(川崎RC)

杉山のぶお様

会長報告

石川会長

*6日川崎ロータリークラブへ、マディちゃんと一緒に2月から半年間お世話になります。ということでご挨拶に行ってお参りました。川崎RCと川崎中央RCの例会の様子がかなり違っていました。皆様も是非メイクアップに伺ってください。

*2020年ホノルル国際大会参加ツアーのお誘いが再度ありました。

石川会長指針『「おもてなし」私もやります!という奉仕の心を持ってみんなで盛りあげよう!』

お祝い

中村紀美子会員のお嬢様 喜江さんがご結婚なさいました。クラブからお祝いをお渡しします。



幹事報告

山口幹事

- ◎ 例会変更のお知らせ
ありません。
- ◎ 週報を送ってくださったRC
ありません。
- ◎ 本日の配布物
会報2/3分
35周年記念例会のご案内
クリスマス家族会の収支報告
理事会議事録

委員長報告

松本 35周年記念事業実行委員長

35周年記念式典の日時が確定しました。

柳町親睦活動委員長

クリスマス家族会の収支報告

スマイルレポート

森本副会長

- 杉山のぶお様…お世話になります。(川崎RC)
- 石川会員……①花粉症デビューしました。頭が重く、鼻がズルズル目はショボショボつらいですね！
②伊藤弘志さん今日の卓話よろしくお祈りします。
- 山口会員……中村宮司、娘さんご結婚おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。
- 川島会員……中村さん初午祭お世話様でした。
- 関 会員……①2週続けて休みメイクしました。先週は節分、豆撒きで欠席し、久し振りに楽しませていただきます。
②杉山先生ようこそ。
- 増山会員……副会頭の仕事である各団体の新年会がようやく終わりました。ほぼ毎日1月は会に出ていました。これからは確定申告が来ます。
“ああ忙しや”

石川会長指針『「おもてなし」私もやります！という奉仕の心を持ってみんなで盛りあげよう！』

- 中村会員……①お久しぶりです。
②石川さん、林さん、節分祭ではありがとうございました。
③娘がやっと片付き片方の肩の荷がおりましたが…。もう片方残っておりますので、よろしくお祈りいたします。
- 後藤会員……新型コロナウイルスの影響が大きく、皆さんお互いにいろいろ気をつけましょう！
- 伊藤(康)会員…日曜と祭日の間で少し寂しい例会ですが元気にまいりましょう！
いよいよ花粉飛散シーズン到来!! マスクがない中で大変ですが気合で乗り切りましょう！
- 木村会員……今日は卓話伊藤奉仕委員長よろしくお祈り申し上げます。
- 安東会員……佐野先輩、山口幹事、先日はありがとうございました。楽しくゴルフさせていただきました。今後ともご教示のほど、お祈り致します。
- 牧島会員……もう2月中旬ですね。だいぶ暖かくなりましたが、まだ風が冷たそうです。お互いカゼに注意しましょう。
- 細谷会員……皆様こんにちは。最近では寒くなってきた感じがします。息子が高校入試で気が散ってしまう今日この頃です。
- 柳町会員……①中村宮司お嬢様のご結婚おめでとうございます。
②弘志さん卓話よろしくお祈りします。
- 林 会員……今朝ローソンに寄ったら運よくマスクを購入できました。皆さん体調にはくれぐれもお気をつけ下さい。
- 森本会員……寒いですね！

1553回	16件	29,000円	累計	404件	722,000円
-------	-----	---------	----	------	----------

卓話

「会員の職業に関するインタビュー」

2019-20職業奉仕委員長 伊藤弘志会員

会員の皆様の職場に訪問し、取材をさせていただきました。

【質問事項】

- ① これまでの職業人としての経歴を簡潔に教えてください。
- ② 職業人として一番大切にしていることは何ですか。
- ③ 誇りに思うこと(誇りに思う技術、誇りに思う事業など)は何ですか。
- ④ 一番嬉しかったこと(思い出、成功体験など)は何ですか。
- ⑤ 失敗したこと(申し訳ないこと、悔しく思うことなど)はありますか？
- ⑥ ロータリアンとしての職業奉仕とはどういうものと理解していますか？

こちらでは、①のこれまでの職業人としての 経歴のみ掲載させていただきました。

名前の隣の日付は取材日です。

☆ 松本寛さん (2019年8月6日)



- ・1968年 大学卒業後に東急車両入社 (3年間ほど在籍)。
- ・1971年 父親の経営する東京マシナリー株式会社に入社
- ・会社は機械系の設計会社だったが、その後に電気・情報系の制御を取り込んだメカトロニクス系の設計会社に転身していった。制作はアウトソーシングして、設計・組立・評価を主にやっている。最近は振動試験装置なので自社製品も開発している。

☆ 森本邦康さん (2019年8月7日)



- 1971年 大学卒後に上島珈琲に入社。1年半ほど営業
- 1972年 父親の経営する森本鋼業(鋼材の小売業)に入社
- 1977年 オフィスギンザ設立。保険業者として独立開業

【オフィスギンザの由来】

- ・いつかは「銀座にオフィスを作るんだ」という気概。

石川会長指針 『「おもてなし」 私もやります！という奉仕の心を持ってみんなで盛りあげよう！』

- ・保険屋と分かる会社名だと話も聴いて貰えず追い払われるので、保険屋と分からない会社名にしようと思っていた。当時はカタカナ社名は希少だった。会った相手から会社名を覚えて貰えるように印象的な名前にしたかった。
- ・保険会社からは「代理店と分かる名前に直すように」ときつく言われていたが無視した。
- ・初めは増山先生と同じビルで始めたが、その後に鶴見に移り、四度の引っ越しで今の場所に移って来た。

☆ 大石節さん (2019年8月9日)



- ・高校1年生の時に中退してスクラップ屋に入った。
- ・昭和40年頃に独立し、鉄屑回収して問屋に持ち込んでいた。
- ・昭和42-43年頃に京浜工業団地が出来ると聞いて、「工業団地に入れば何かできるのでは」と思い入居決断した。坪11万5千円で230坪を買った。川崎市から金利支援も受けたので随分低金利で借りることができ、頭金だけで13年均等払いだった。建物は元問屋の工場を譲り受け、工場を解体して移築して組み立てた。設備や車などの資金は銀行に借りたが、その時に鈴木商店の社長が定期を入れてくれて、それを担保に借りることが出来た。
- ・長男と次男が「一緒にやる」と言ってくれたので、事業を拡大することが出来た。お蔭で昭和60年に増資し、平成4年に産廃業を、平成16年には建設業を取得して解体業を始められた。

☆ 関 進さん (2019年8月19日)

- ・昭和41年慶応大学工学部電気工学科卒後に神戸工業に入社して神戸に赴任した。オートラジオ (当時はカーステレオが出来る前) の開発に従事した。昭和43年に会社が富士通に吸収されて、「神戸工業出身者は出世しないのでは」と疑心暗鬼にかられていた。
- ・先代がそんな時に声を掛けてくれ、会社にも交渉し

て富士通を円満退社して船越タクシーに転職した。船越タクシーは昭和25年創業で、横須賀で唯一のタクシー会社だったため、朝鮮戦争時代の横須賀が賑やかだった時代に発展した。朝鮮戦争後は川崎と横浜で増車していき時代の波に乗った。



☆増山雅久さん (2020年2月4日)



- ・昭和41年慶応大学工学部管理工学科卒業し、ブラザー工業に入社。しかし父親の経営するミシン販売会社を手伝って欲しいと父親から懇願され、1年半でブラザー工業は退職してミシン販売の営業を始めた。
- ・販売先の主力はNECや東芝の女子寮で、当時は福利厚生の一環でお稽古事が奨励されており、ミシンを使った洋裁は人気のお稽古だった。洋裁を教える講師派遣も用意し、ミシンを教えてミシンを買って貰

- うというビジネスモデルは大当たりだった。当時は珍しい月賦による販売にも対応するなど、マーケティングを始め、営業ノウハウがこの時に培われた。
- ・昭和45年になるとトランジスタが手工業から自動化へと転換し始め、さらに大企業の地方進出が始まって川崎での女子工員がどんどん減り始めていた。
- ・当時、社長の父親が税理士の先生を銀座の「良い店」に連れて行って接待する様子を見ていて「税理士というのは良い商売だな」と思っていた。それで一念奮起して税理士試験の受験勉強を始めて34歳で税理士になった。

☆島田喜彦さん (2020年2月5日)



- ・昭和50年に明治薬科大を卒業して薬剤師になった。最初は都立病院、次に東邦大学病院の薬局部門に勤めた。
- ・東邦医大病院の副院長が他の医者たちと一緒に独立開業する際に薬局で一緒にやらないかと誘われて、グループ診療のはしりとなる開業医グループの薬局として鶴見の地に開業した。昭和54年のことだった。
- ・事業の拡大は支店進出によるものが多かったが、人のご縁に支えられてきたと思う。

今週の担当者

細谷会員

会報委員

細谷 健一 渡辺 雅夫

川崎中央ロータリークラブWeekly

牧島 聡 野口 新二 長島 章浩

Vol. 35 No. 24

事務局

伊藤 清恵

編集・作成 川崎中央RC事務局

発行日 令和2年2月10日

石川会長指針 『「おもてなし」私もやります！という奉仕の心を持ってみんなで盛りあげよう！』

石川会長指針『「おもてなし」私もやります！という奉仕の心を持ってみんなで盛りあげよう！』